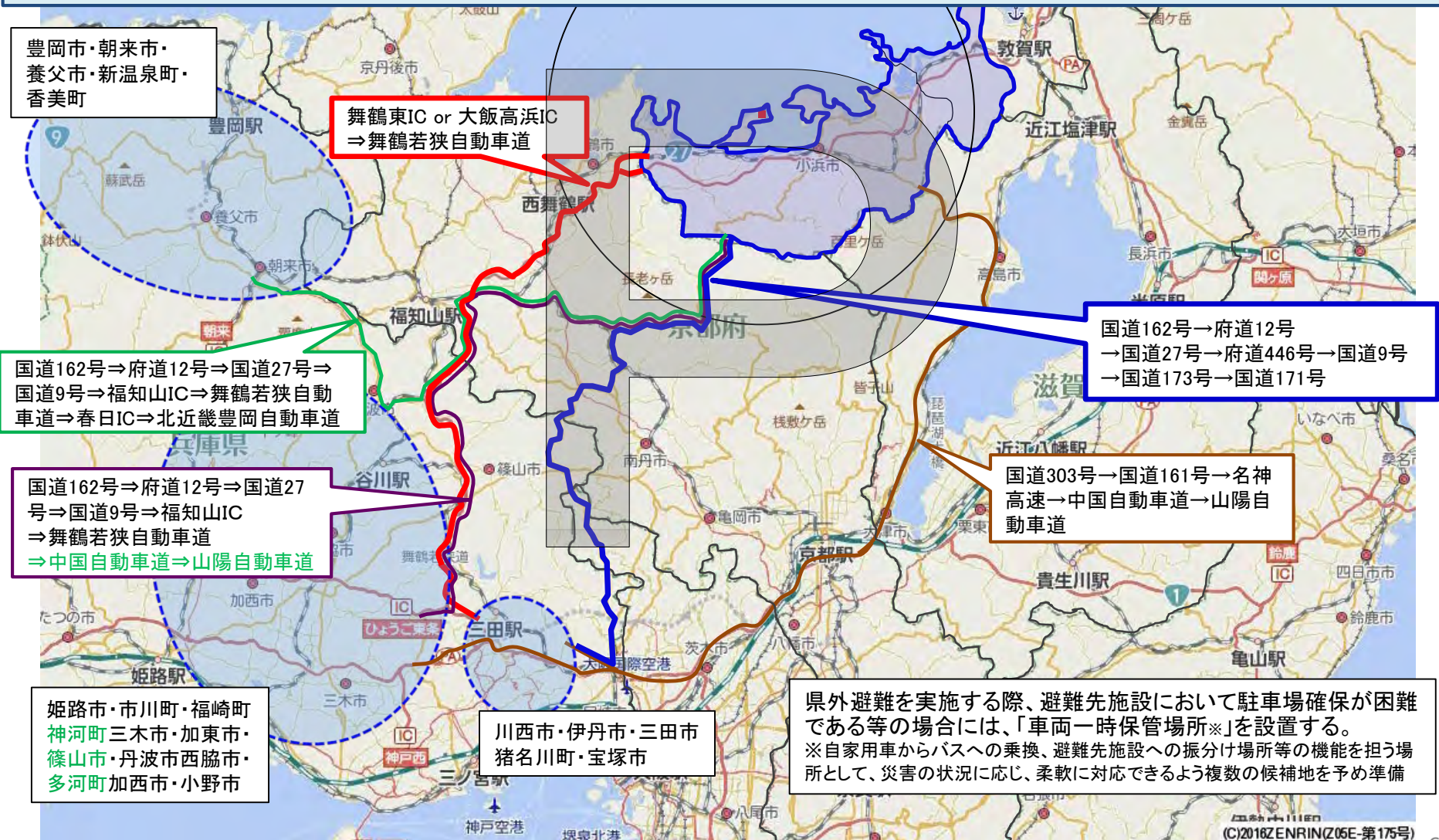


UPZから県外避難先施設までの広域避難経路

- 福井県は、県内避難が基本であり、県外避難先への経路設定は、災害状況等に応じ柔軟に対応。
- 県外避難先への経路について、想定される経路を記載。



姫路市・市川町・福崎町
神河町三木市・加東市・篠山市・丹波市西脇市・多河町加西市・小野市

川西市・伊丹市・三田市
猪名川町・宝塚市

県外避難を実施する際、避難先施設において駐車場確保が困難である等の場合には、「車両一時保管場所※」を設置する。
※自家用車からバスへの乗換、避難先施設への振分け場所等の機能を担う場所として、災害の状況に応じ、柔軟に対応できるよう複数の候補地を予め準備

複合災害等により孤立した場合の対応（福井県）

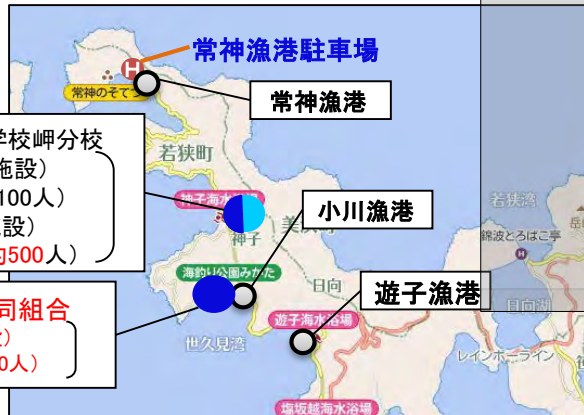
- UPZ内の半島部については、複合災害の発生等により道路が使用できないような場合に備え、臨時ヘリポートを整備。また、海路や空路での避難体制が整うまで放射線防護対策施設等における屋内退避を実施し、避難体制が十分に整った段階で一時移転等を実施。
- UPZ内の中山間地域についても、集落へのアクセス道が寸断され、住民が孤立化した場合に備え、臨時ヘリポートを整備するなど対策を実施。

<UPZ内半島部における臨時ヘリポート等整備場所>

半島部	該当地区名
内外海半島	小浜市内外海地区
内浦半島	高浜町内浦地区
常神半島	若狭町西浦地区
敦賀半島	美浜町東地区

<UPZ内中山間地域における臨時ヘリポート整備箇所>

中山間地域	該当集落名
おい町名田庄地区	榎谷、虫鹿野、虫谷、木谷、堂本
小浜市口名田地区	西相生、奥田縄、須縄
遠敷地区	上根来、下根来
若狭町熊川地区	河内
美浜町新庄地区	新庄



<凡例>

- (Blue): 放射線防護施設 (可能人数)
- (Dark Blue): 放射線防護施設以外の屋内退避施設 (可能者人数)
- H: ヘリポート適地
- (Grey): 港湾

※1 利用する港については、被災状況等を考慮し選定
 ※2 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、68
 実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請

京都府におけるUPZ内の医療機関・社会福祉施設の避難先

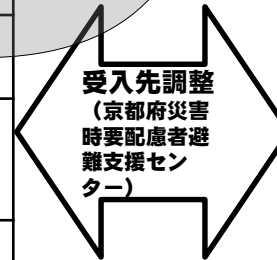
- ▶ 京都府では、大飯原発からUPZ内にある医療機関、社会福祉施設(43施設2,255人)については、国の原子力災害対策本部から一時移転等の指示が出た場合における受入候補施設を、京都府災害時要配慮者避難支援センターの調整により確保。
- ▶ UPZ内にある全ての医療機関、社会福祉施設において個別の避難計画を策定済。

UPZ内施設と避難先

< UPZ内 >

< UPZ外 >

施設区分		施設数 (施設)	入所者数 (人)
医療機関(病院・有床診療所)		12	1,080
社会福祉施設	介護保険施設等	22	965
	障害福祉サービス事業所等	7	109
	児童養護施設等	2	101
	小計	31	1,175
合計		43	2,255



受入候補施設数(施設)	受入可能人数(人)
33	約1,540
64	約1,410
8	約270
11	約160
83	約1,840
116	3,380

※1 社会福祉施設については同種の施設への避難が基本であるが、医療ケアが必要な約144人については医療機関へ搬送

※2 平成28年3月31日現在

※3 京都市他府内市町に避難先を確保